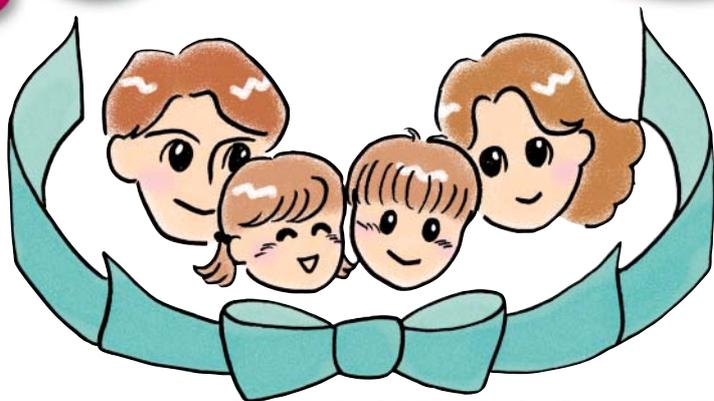


ほっと

特集

- 編集委員の子育てあれこれ
- アンケートから見る
福井の子育て事情

- ◆HOT×HOT パパ
- ◆本、読んでるかい?!
- ◆みんなの元気



育児サークル

ちびっこひろば



ちびっこひろば活動日
毎週木曜日 AM10:00~12:00
福井市春日町221-2
福井市さざんか児童館
☎0776(33)2045

みんなと一緒に楽しいね

「ちびっこひろば」はさざんか児童館・木田地区社会福祉協議会の方々の協力で、親子のふれあいの場、子どもたちの安全な遊び場として、地域のみなさんから親しまれています。

あなたのお住まいの近くで活動している子育てサークルを紹介します。
お問い合わせは福井市地域子育て支援センターまで

ぱんだルーム(日之出保育園内) ☎54-0041
ひよこ広場(明里保育園内) ☎36-0064

毎週たくさんのお母さんや子どもたちが児童館を訪ねてくれます。

館長さん手づくりの、ダンボールのお家でのかくれんぼ楽しいよ。お母さんと一緒にの体操はみんなノリノリです。でも一番人気は「3匹のこぶた」のエプロシアター、ドキドキワクワク何度見ても狼が出てくると怖いよね。みんなも遊びにきてねー!





“ゆとり”をもってほ

—こんな私たち

★みなさんの趣味や、近頃関心のあることは……。

児玉—子どもと遊ぶことです。昔は子どもってあまり好きな方ではなかったけれど、ここ3~4年すごく楽しくなってきました。仕事以外にやっている人形劇とかいろんなことが、生活の一部になってきていますね。

近頃の子育てを取り巻く環境は、子どもの想像力を奪う方向に向っているように思えます。遊びや本との関わりなどの中で、子どもの想像力を養っていきたいなあと思います。子どもは遊びの中で育っていくんですよ。



いわもと ゆきえ
岩本 幸栄 (33歳)

家族構成：夫・5歳の双子の男の子

出産後、退職し育児に専念。
97年に多胎児サークル「ツインズ・クラブ」を設立し、現在55人のメンバーと活動中。毎月20ページ程のサークル会報を発行。

松森—洋服作りが趣味です。企業などで服を作ったりしてきたけれど、やはり最終的には家庭の中で愛情こもった服作りをしたいと思っています。畑仕事などもそうですが、「生活の中に生産がある」ことを大切にしていきたい。

そして、昔から絵本が大好きでした。学生の頃はなかなか買えなかったけれど、今は子どもと絵本を揃えていけて、とても楽しいです。大好きな絵本を、聞かせてあげる人がいるというのがとても楽しい、至福のひとつですね。

みんなでみんなの子を育む 地域づくりがしたい

清水—母であり妻であり嫁である私ですが、自分らしく生きるってどういうことかなと最近思います。

子どもが2人の時は自分だけでもどうにかなるかと思ったけれど、3人に増えて周りの人の協力なしではやっていけないなあと思いました。特に家族の協力、地域のお母さん同士の助け合いは大きい！みんなでみんなの子を育む地域づくりがしたいです。そして若い人に、小さい子と関わる機会をあげたいなあと思います。いろんな人と関わって、子どもも刺激を受けていくし、私も助けてもらって……閉鎖的に子育てをするのではなくてね。

「編集委員ってどんな人？」

みなさんきっとそう思われることだと思います。そこで、創刊号を発を企画しました。

趣味のこと、子育てのこと……と、熱い話し合いが続き、とても楽

岩本—私はハンを作っている時が、一番楽しいですね。子どもたちに添加物の少ない手作りのハンを食べさせてあげたいと、習い始めて、すっかりはまっています。焼きあがったハンを、子どもたちがおいしそうに食べてくれる……これがとても幸せです。

子どもと一緒に楽しんでいることは、めだかやザリガニなどの飼育ですね。私も昔は昆虫が苦手だったのですが、男の子2人でそんなことを言っていることもできなくなり、今ではみんなで興味津々、いろんな事を調べたり、観察したりしながら色々育てています。

★情報誌「ほっと」への思いは……。

児玉—できるだけたくさんの人に読んでもらいたいですね。私は本のページを担当していますが、私も昔は本が嫌いでしたから、そういう子の気持ちもわかる気がします。でも、少しでも「本嫌い」の子を減らしていきたいなあと思います。

子育てがマニュアル化してきているように思いますから、もっと力を抜いていきましょう……「子どもを見ていればわかりますよ」というメッセージを出していきたいです。

清水—以前は、行政が身近に感じられなかったんです。「わかってもらえない」と思っていたけれど、こうして関わるようになって、「行政の人もわかってきているんだ」と思いました。市民みんなの声が、行政に生かされるよう、市民と行政の掛け橋になっていけたらと思います。



こだま さだよし
児玉 定美 (38歳)

家族構成：父・母・妻・10、8歳の2人の男の子

自営業。店に「あつぶる文庫」を開設。人形劇や、朗読、学校での読み聞かせ、子ども落語、子どもの表現活動など、多方面で活躍中。子どもたちと関わるのがとても楽しい。

松森—私は1人目の育児の時に、育児書とおりがなくてとても悩みました。そんな時、育児日記の記入例の何気ない書き方を見て、本当にホッとして勇気付けられたのです。「これでいいんだよ」と言われたように思ったのです。だから、私も「これでいいんだよ」と言ってあげたい。そう思います。

つとしましゅう!

が作っていますー

刊するにあたり、私たち編集委員のことを知っていただくこと、座談会
しい座談会になりました。 (司会:編集委員長 岩本)

児玉ーたった一言でも「ホッと」できることってあるよね。

松森ー読者の心と心をつないでいけたらいいね。

「これでもいいんだと

“ほっと”してもらえそうな紙面にしたい

岩本ーそう、私も、単に情報を発信するだけではなく、読者の方々とキャッチボールしていけたらいいなあと思います。私も育児してきて思ったのだけど、「育児書だけが全てではない」と。赤ちゃんにもひとりひとり個性があるように、それぞれいろんなやり方があるって当然だと思うし、悩んでいる方々を勇気付けられるものにしていきたいと思います。

★読者のみなさんへのメッセージをどうぞ

児玉ー「仕事はちょっと脇に置こうよ」ということですね。戦後、もっと豊かという方向で進んできて、ある所まではそれで正しかったのだけど、いつからかそれが行き過ぎてきたと思うのです。でも、いまだにストッフがかかっていない…。「お金」や「物」をちょっと忘れることによって「ゆとり」が持てるのではないかと思います。自分の周りや人生を見つめることが大切だと思います。

清水ーそう、いろんな場面で「これでいいのかな」という問いかけがいつも必要だと思いますね。

岩本ー「ゆとり」というと、「経済的なゆとり」と考えてしまうけれど、それだけじゃないし、今はもっと大切な「ゆとり」があると思います。



しみず れいこ
清水 礼子 (30歳)

家族構成:夫・6、1歳の男の子、3歳の女の子

趣味で「あつがる文庫通信」を発行したり、「コウ・カウンセリングクラス」を企画している。
お母さん同士で、つながり合って支えあっていけたらいいなあ。

清水ー植物も子育ても同じで、「必要な時に必要なだけ与える」と言うことが大切だと思います。「後からすればいい…」と言うのは遅すぎるのです。「親として、今、何が必要か」ということを立ち



止まって考えていきたいですね

「ゆとり」の大切さ、

それを考えていきたい

松森ー「子どものために何かする」という事は、子どもの犠牲になっ
ているということではなく、自分の幸せのためにしているのだ
と思って欲しいですね。そう思えると楽になると思うのです。育児
って、とても地道な作業だけれど、その積み重ねが大切だと思います。



まつもり さちよ
松森 佐千代 (36歳)

家族構成:父・母・夫・9、7、4歳の3人の女の子

自宅にて洋裁教室を開設。手作りの楽しさを、たくさんの方に知って欲しいなあ。子どもたちの通う小学校で、「おはなし会」の活動中。

岩本ー自分が子どもを持つまでは知らなかったのですが、子ども
って想像力豊かで、すごく豊かな感性を持っているんですね。すご
いなあと思います。私たち大人は、いつの間にこのような力を失っ
てしまったのかなあと思います。育児は決して華やかなものでは
ないし、いつも楽しいわけではないけれど、子どもには教えてもら
うことも多いし、親自身も成長させてくれるものだと思います。楽
しく育児していきたいです。

お・わ・り・に・ . . .

私たち4人が共通して強く思うことは「ゆとりをもとう!」という事
です。経済的なゆとりだけではなく、時間的なゆとり、精神的な心
のゆとりなど、いろいろな面でゆとりが大切だと思います。ほんの
少しでも時間的なゆとりをもつことができれば、心のゆとりもて
きて、子どもたちともゆったりと接することができると思うので
す。行政の方々にもいろいろな面でバックアップしてもらいながら
、みんなが「ゆとり」をもった家庭を築いていけたらいいなあと思
います。

こんな私たち編集委員が、「ほっと」を作っていきます。これから
もどうぞよろしく願いいたします。

みんなどう思ってるの？

— 福井の子育て事情 —

昨年、福井市では少子化に関する市民の実態やニーズに基づいた施策の方向を見出すため、3000人を対象に「福井市における少子化の現状と対策」調査が実施されました。

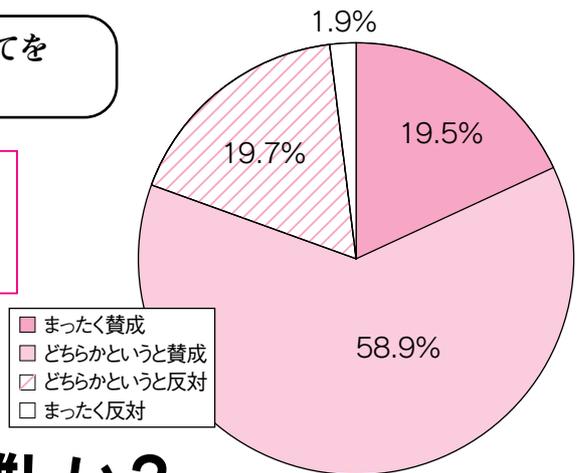
理想

子供の小さいうちは、母親は家にいたい

Q1

少なくとも子供の小さいうちは仕事を持たず、子育てを自分でするのが望ましい

約80%の人が自分で子育てをしたいと考えているようです。しかし、多くの人が仕事との両立等、いろいろな面で悩みながら子育てをしていることが、この報告書から読み取ることができます。



悩み

仕事と子育ての両立は難しい？

Q2

子育てをする上で困ったことはありますか



Q3

仕事と子育ての両立のために、企業にどのような制度を期待しますか



多くの人が仕事と子育ての両立の難しさをあげています。結婚・妊娠・出産等を機に退職した人は52.3%(当調査による)に昇っていることからわかるように、仕事と子育ての両立は、母親の育児上の大きな悩みであると言えます。

仕事と子育てを両立するために企業に望まれていることが見えてきます。「できれば出産後も仕事を続けたい」と望む人のために、休業制度の充実やフレックスタイム制の導入など、企業の労働環境の整備や制度の拡充、保育所や学童保育などの育児環境の充実が、早急に望まれています。

みんな知ってる？

～仕事と育児の両立支援を 目指した法的整備～

平成3年に育児休業制度が制度化され、満1歳を迎えるまで育児休暇を取得できるようになりました。また、平成7年には、すべての事業所に育児休業制度の導入が義務付けられました。そして平成11年男女雇用機会均等法の改正が行われました。



なお、この「市民意識調査報告書」の詳しい内容をお知りになりたい方、報告書が欲しい方は、下記までお問い合わせください。

福井市男女共同参画室・少子化対策センター ☎20-5353

アンケートの ひとこと記入欄から

世の中、仕事を中心に子育てに力が回らない。子どもを2、3人楽に産める社会環境づくりが必要である。

「毎日、子どもと向き合っていると疲れてしまう」
「1日中、子どもと家の中で過ごしているとつらくなる」
核家族が増え、近所付き合いも少なくなってきた現代ならではの悩みかもしれません。自分ひとりで悩んでいないで、他の人とコミュニケーションをとってみたいかが？
気分転換もでき、また新たな気持ちで、子どもと向き合えるかもね。子育て支援センターや保育所を訪ねたり、子育てサークル等に参加してみても。(表紙を見てね!)

「福井の人は、子どもの世話は祖父母がするのが当然だ」という考えが強すぎると思う。子育てをする母親は悪いのでしょうか？」



少子化が進んでるよね

「福井は共働きが多いが家事・育児はほとんど女性が引き受け、子どもにゆとりをもって接することができないことに負い目を感じながらも生活している。仕事を辞めて専業主婦をするのもよし、家事は夫と共同でやるのもよし、主婦で子どもが大きくなったら働いてもよし。まずはこういった選択肢がいくつも用意されていることが、大切だと思う。」

出産・育児の環境整備をしないと

地域や職場が子育ての大切さをわかって欲しいね



みんなで考えてみよう

Hot Papa

子どもといる時間って大切だよなあ

私は、子どもが私を必要としてくれているこの時期は、子どもと過ごす時間を大切にしたいと思っています。朝の忙しい時でも、子どもが何か聞いてきたら、ちょっと立ち止まって答えたり、自分の用事、たとえば洗車や本屋へ行く時も、子どもを誘って一緒にいることを心がけています。

正直子どもが側にいると、何かひとつやるにしても手間がかかるし、犠牲になる部分もあります。でも、やっぱり一緒にいたいと思うのは、子どもの喜ぶ顔が見えると嬉しい気持ちになって、つらい部分はすべて帳消しになるからかなあ。決して父親としての義務感ではなくてね。

それに、私と行動を共にすることで、子どももいろんな経験が増えるし、出会いも広がると思うからです。



富田 裕之さん(42才)
職業：教諭
子ども：2人(8才、6才)



私がこんな風に思うようになったのは、自分の父親のことが背景にあるからかもしれませんね。私の父は、外で働き、経済的に支えるという感じでした。だから側にいる身近な存在というより、後ろにいる大きな存在でした。

でも私は、家族にとって“困った時にはいつでも助けてくれる”という安心感をもってくれるような、身近な存在になりたいのです。だから、子どもと過ごす時間は“信頼という関係を築いていく貴重な時間”だと思って大切にしたいのです。

いつかは僕の相手なんかしてくれなくなる時が来るだろうけど、まあ、その時がきたら自分のしたい事でも始めて、子どもは子どもの、自分は自分の世界をつくっていききたいなあ。



本、読んでるかい?!

私は実は、元・本嫌いでした。その私が言うのは何ですが、本って楽しいですよ。本の面白さを知らなかった時は、人生の楽しさを一つ損してたって感じですね。それが今は子どもと一緒に物語を楽しんでいます。子どもの時読んでいない分、今、純粋に楽しいって感じです。中学生になっても読んであげられたらなあ。でも、何を読むか悩みますよね。

そこで、このコーナーは、お父さんお母さんが本を選ぶ手助けになるものにしたんです。

こんな場合、良い本の紹介をしていくのが普通なんですけど、限られたページなので、私がいつも頼りにしている“本を選ぶための本”と“良い本に出会える場所”を紹介していきたいと思っています。

今回紹介するのは、月刊誌で季節に合った絵本を紹介してくれている「クーヨン」(クレヨンハウス刊・980円)。絵本のこと以外にも子どもとの遊びや、親のための本、情報も満載でとってもおトク。それから本と出会える場所として、誰でもご存知なのが図書館です。たくさんの本があって、リクエストもOK。市立図書館では、不定期ですが色々な本を紹介したミニ冊子をつくって紹介しています。

また、ミニ図書館といえるのが、子ども文庫です。ぜひ近くの文庫を訪れてみてください。きっとすてきな本に出会えますよ。



ふくい子ども文庫連絡会 加盟文庫一覧

文庫名	開設場所	TEL	開設時間
あっぷる文庫	早起きバン屋さん2F 三郎丸1-106-2	24-5580	お店(早起きバン屋さん)が開いている時はいつでも
いがぐり文庫	代表者宅(渋谷) 運動公園3-415	33-2836	毎週木曜日 午後3時半~4時半
いちのすけ文庫	つばき児童館 種池2-309	33-0645	毎週木曜日 午後2時半~4時半
河合の庄文庫	河合公民館 河合鷲塚16-20	55-0001	毎週土曜日 午後1時~4時(第2・4は午前10時~) 毎週木曜日 午後7時半~9時半(大人対象)
かわだ文庫	河和田コミュニティーセンター内 河和田公民館図書館 鯖江市河和田町19-6-1	(0778)65-0001	毎月第2・第3・第4土曜日 午後1時~3時
くまの子文庫	村岡公民館 勝山市郡町2-2-7	(0779)88-0366	毎週月曜日 午後2時~4時
シャトル文庫	円山公民館 北今泉7-12	54-0048	毎月第1・第3・第5土曜日 午後1時~4時
竹里子ども文庫	代表者宅(沢田) 成和2-210	23-4087	毎週火・木曜日 午後3時半~6時
とちのき文庫	とちのき児童館 松本1-30-24	25-4580	児童館の会館中 貸出は毎週火曜日 午後3時半~4時半
ともだち文庫	森田公民館 下森田藤巻2	56-0195	毎週金曜日 午後3時~5時(第5金曜日は作業日で貸出は無し)
どらごんぶっくす	代表者宅(田中) 宝永3-19-4	27-9077	毎週土曜日 午後1時~5時
なの花文庫	代表者宅(柘谷) 坂井郡丸岡町新鳴鹿1-132	(0776)67-1556	毎週土曜日 午後2時~4時
蓮の美文庫	代表者宅(岸本) 勝山市荒土町別所33-49	(0779)89-1816	毎月第4金曜日 午後2時~6時半
まじょ文庫	代表者宅(小林) 河合鷲塚町31-8	55-1870	毎週日曜日 午後1時~6時
めいしん文庫	すいせん児童館 灯明寺町38-19	29-2050	第週水曜日 午後2時半~4時



みんなの元気

—こどもの健康市場—

今回のテーマ 乳幼児の水分補給

子どもの「のど、かわいたー!」の声に、何を飲ませるのがいいのでしょうか? なま水はだめなのかしら…。お茶? それとも何か栄養のあるものがあるのかしら?

すな ひろこ
砂 博子先生(管理栄養士)に、お答えいただきました。

水分は成人では60%程度、赤ちゃんや子どもは約70%と、体組織の中でかなりの割合を占めます。特に赤ちゃんの方がその役割は大きく、どのように摂るかは極めて大切なことです。早急に対処すべき事、例えば脱水症などがなければ、白湯や薄めた番茶、麦茶などで充分という研究者が多いようです。

最近のテレビや雑誌では、健康飲料・イオン飲料・スポーツ飲料など、見ているだけで効きそうな(?)飲物のコマーシャルがなんと多いことでしょうか。イオン飲料と電解質補給飲料は同じ意味で、スポーツ飲料もほぼ同じです。病気等で、脱水の進行を止めるには適しているのですが、健康な時には必要ないでしょう。糖分などの摂り過ぎや、甘味に慣れ過ぎになります。またイオン飲料を飲んでいる子どもの方が、虫歯になる率が高くなっているようです。

乳幼児期は口や舌、身体・心・脳に、味の刷り込み時期となる大事な時期で、この時期に覚えた味覚が今後に通じるともいわれ、水分として基本的なものを、普段の飲みものとしておく事が大切でしょう。

赤ちゃんは本来、育つ力を持って生まれてくるといわれます。周りの大人は赤ちゃんの環境や栄養に心を配ってあげることは大切なことですが、**赤ちゃんが持っている力を十分に発揮できるようにしてあげる事が、より大切なのではないのでしょうか。**



砂 博子先生プロフィール

市町村の育児相談に携わって20年以上となる、管理栄養士、健康運動指導士、心理相談員、ケアマネージャー。

ほっとさん



ひとりで悩まないで、電話してみてください

ほのほのダイヤル スタート!

今年7月に、男女共同参画室・少子化対策センター内に、子育てや結婚などの悩み相談のための「ほのほのダイヤル」が開設されました。

子どもの健康や成長や発達で、一人で悩んでいるお母さん!
子どもと、どう向き合っているかわからないお父さん!
結婚はしたい、子どもも産みたい、だけど仕事と両立できるかな?と悩んでいるあなた!
そんな悩みを少しでも軽くするために、そして、安心して子育てや結婚をするために…。

お気軽にご相談ください。
保育士や助産婦がお答えします。



(0776) 20-5775 開設日時 月～金、9:00～13:00
(祝祭日・年末年始を除く)

知って得する子育てアラカルト

誕生祝い金

H13.4月1日以降に生まれたお子さんへのお祝い金です。

第1子 3万円
第2子 5万円
第3子 20万円

☎20-5412
(福井市保育児童課)

乳幼児医療費等助成

3歳未満児の保険診療分の医療費助成です。お子さんが3人以上の家庭は就学前まで対象になります。

☎20-5412
(福井市保育児童課)

病時保育

病気で保育園に預けられない時病院で保育します。

福井県済生会乳児院
☎30-0300
福井総合病院
☎21-1300

おすすめ

INFORMATION

子育て応援します!

子育て講演会

「ゆたかな子育て・親育ち」
—親と子の心のキャッチボール—
講師 内田 玲子 氏

とき 平成13年9月8日(土)
13:30~15:30
ところ 市民福祉会館 301・302号室

お問い合わせ／福井市社会福祉協議会 ☎26-1853

少子化を考える未来創造会議 in 福井

—第1回少子化対応推進全国フォーラム—

とき 平成13年11月9日(金)・10日(土)
ところ フェニックス・プラザ 大ホール他

第1日 基調講演

どう生きるか、21世紀の家族
～求められる共働き社会の構築～
講師 山田 昌弘 氏(東京学芸大学助教授)

シンポジウム

～安心して出産や子育てができる環境づくりのために～
【子育て・教育】【結婚・仕事】【保健・医療】【少子化対策】
の分野から専門家を招いて、これからの子育てを考えます

第2日 分科会

- ①結婚に夢は持てるか
- ②少子化時代の自治体の役割と施策
- ③安心して子育てができる地域環境
- ④妊娠や出産をとりまく保健医療体制
- ⑤仕事と子育ての両立を求めて
- ⑥子どもの総合相談から見えるもの

申込み先／福井市男女共同参画室・少子化対策センター ☎20-5353

保健センターでの 子育て支援

にこにこ子育て相談
子育てのつらい等

☎28-1256
(福井市保健センター)

保育所での 子育て支援

長時間保育、延長保育、緊急一時保育など
保育に困った時はまず相談を!

☎20-5412
(福井市保育児童課)

救急医療体制

福井市休日急患センター
☎22-2099
休日昼間・土曜日夜間当番医
☎21-2119
休日急患歯科診療
☎26-8468

あなたも「ほっと」に参加して!!

次号(H14.2月発行予定)は「ゆとり」について考えます。

- ・あなたはどんなゆとりが欲しいですか?
 - ・周りの人から、どんなことを協力してもらって嬉しかったですか?
 - ・今、ゆとりがあったら何がほしいですか?
- その他、感想・ご意見など...

「ほっと」係
まで



こんな思いで「ほっと」と名付けました

ほっとな気持ちでほっと一息

【編集後記】

福井市に少子化対策センターができてから約1年をかけ、市民の皆さんの生の声を聴いてきたそうです。その中で「本当に子育てに困っている」という声が多く聴かれ、そして今回、私たち子育て真っ最中の若い編集委員による情報誌が発行されることになりました。

なにしろ手探り状態での創刊号の編集作業でしたが、他の編集委員たちに支えられ、ここまでたどり着くことができました。これからも「ほっと」は続いていきます。今後ともよろしくをお願いします。